



# 梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和6年5月31日

## 6月号

NO. 613

校長 大久保仁晶



## 知恵の輪

いよいよ明日、運動会となります。今回の運動会のテーマは「限界突破！梅小の笑顔輝く運動会～一人ひとりが努力できらめく一等星～」です。各学年工夫を凝らしたダンスを行っています。5・6年生は係の仕事でも運動会を支えます。この日までの練習の成果を発揮して、当日はどの子も最高の笑顔で演技してくれるものと確信しています。子どもたちのその立派な姿を、保護者の皆様、地域の皆様、ご覧いただき、大きな拍手をよろしくお願ひします。

5月はゆうちょ銀行になっての初めての給食の引き落としがありました。ほぼ順調に行われたのですが、転入生の皆さんには度々のCOCOOでの連絡などご迷惑をおかけしたところがありました。6月からは1年生も引き落としとなります。残高の確認をよろしくお願ひします。

雨の日の休み時間は、外で活動が行えないこともあり、校長室を開放しています。私の趣味である「知恵の輪（パズル）」に取り組んでもらっています。意外と知恵の輪を知らない子が多い印象です。力で外そうという子も見られますが、「知恵の輪というくらいなので、知恵を使いましょう。」と言っています。また、「校長先生、やって」と答えをすぐに知りたい子も見られます。一つくらいは解きますが、「自分で考えてやるのが大切。どういう形になれば外れるか考えてみましょう。」と基本は子どもたちに任せています。悪戦苦闘する中で、それでも、10数人も集まると、知恵の輪が見事に外れる場面があります。解いた子は周りの子に対して得意げな顔になったり、どうして外れたんだろうと不思議な顔をしたりと様々です。解いた子には、「知恵の輪はもとに戻してこそ、本当に解いたこととなります。」とも伝えていきます。これがなかなか難しいようで、また悪戦苦闘の場面となります。（外す瞬間をしっかりと見ていることが大事です。）

1年生から高学年まで、いろいろな学年の子が同じ知恵の輪を解くので、一つの異学年交流の場にもなっています。ここでは低学年の方が逆に解いてしまうという、逆転現象も見られます。一説には、知恵の輪は発想力や思考力が伸びるとか、忍耐力や集中力も鍛えられるなどとも言われています。しかし、校長室での取組は、そこまで深く考えてはいなく、「試行錯誤」を味わってほしいということ、みんなで集まって「あーでもない、こーでもない」とわいわい楽しむことがメインなのかと思っています。これから梅雨の時期となり、ちょっと頭を使ってみようかなと思ったら、校長室にきて、知恵の輪に挑戦してみてください。

コロナ禍で中断していた職員玄関の花の活けこみが復活しました。地域の山本さんに行っていていただいています。季節に応じた色とりどりの花に、毎朝癒されています。学校に訪れる際には、ぜひご覧になってください。



今月は大輪のゆりとムラサキシキブが。来月が楽しみです。